

会 議 録

令和 7 年度第 1 回グループホームこぶなと運営推進会議 議事録

1 開催日時 令和 7 年 5 月 14 日（水）14 時 00 分～15 時 00 分

2 開催場所 グループホームこぶなと（ホール）

3 出席者

（1）運営推進委員

家族代表	照井 澄子	推進委員	欠席
民生児童委員	藤本 誠子	推進委員	
民生児童委員	駿河 淑子	推進委員	
花巻中央包括支援センター	高井澤柚希	推進委員	
	藤田 育恵	推進委員	
花巻市役所長寿福祉課	赤坂 裕矢	推進委員	

（2）施設関係者

理事長	佐々木敬尚
副理事長	佐々木尚之
施設長	佐々木貴洋
管理者	小林三千代

4 会議の概要

○法人理事長挨拶

法人の運営にご協力をいただきましてありがとうございます。小さい施設ですが今後ともよろしくお願いします。

○今年度初めての会議なので、自己紹介を行った。

○グループホームこぶなと運営状況等について（別紙 資料参照）

管理者小林より資料に沿って報告

○意見交換

（施設長 佐々木）

グループホームこぶなとハンドブックについて説明。

簡単に言いますと、こぶなとの令和 7 年度の事業計画になります。前年度の末の段階で管理者を通して、活動内容や目標等を 1 つにまとめて職員全員へ配布し今年度の事業を運営していくということにしています。個人目標の設定、面談。法人の会議、業務分掌、行事、運営基準にのっとって研修計画などを記載しています。また、事業を行っていく上での数値目標も職員全員が把握できる状況を作っています。

会 議 録

(副理事長 佐々木)

今年度、法人では新卒者1名、中途2名を採用しました。新しい人が入ったことで雰囲気明るくなりました。昨年度より、一斉清掃に参加したり地域のなかに職員が入り情報を発信していければと思っています。

(中央包括 高井澤様)

気づきハットの件数が多くて良い事だと思いました。

(管理者 小林)

3月に比べ4月の気づきハットの件数がどうしてこんなに多くなったのかなと考えてみました。今年度は気づきハットの件数管理を個人管理としたため自分が今月どのくらい気づいたかを振り返る機会を作ったのも件数が伸びた要因かと考えています。又、記入用紙を工夫しています。メモを取るような感覚で短時間で書くことができるようにしています。

(施設長 佐々木)

ハインリッヒの法則にあるように1件の重大事故には300件のヒヤリハットがあると言われてしますので、気づく事の大切さを職員で共有しています。

(中央包括 高井澤様)

事故報告にある転落の件です。この方は今までこのような事故はあったのですか？

(管理者 小林)

ないです。初めてです。あまり体動がない方です。ですので転落しないだろうと思い込んでいました。

(中央包括 高井澤様)

機能訓練は利用者様全員個別でやっているのですか？

(管理者 小林)

全員ではなく半数くらいです。居室担当がメニューを決めて午前中に行っています。

(中央包括 高井澤様)

新規利用者の方が帰宅願望があり、職員と一緒に外に出られるというのは寄り添ったケアをされていて良いと思いました。

(施設長 佐々木)

私もその時に出くわしたのですが、本人の（帰るという）意思がとても強く、車で迎えに行っても乗らないんです。歩きながら雑談には応じるのですが。

(管理者 小林)

かなりの距離を歩かれます。似内や胡四王の辺りまで。途中で疲れて自分から迎えの車に乗る気持ちになるまで一緒に職員が同行していました。

(中央包括 藤田様)

終了者が出ると次の利用者を考えないといけないと思うのですが申し込みはどのくらいですか？

会 議 録

(管理者 小林)

待機者は 5.6 名ほどです。申し込みは電話で直接家族様からある時もありますし、包括さんからご紹介いただくこともあります。問い合わせがすべて申し込みにつながるわけではありませんが月に数件はあります。

(施設長 佐々木)

年に 1 回、現況届を提出していただいています。現在も施設入所を希望されるかを確認しています。特養など大きな規模の施設では行っていると思いますがグループホームではめずらしいと思います。

(中央包括 藤田様)

業務は増えるかもしれませんが現況届があることで、今、入所希望されている人に声掛け出来るというのは整理ができ良い方法だと思います。

(管理者 小林)

ありがとうございます。

(中央包括 藤田様)

地域などの関わりのなかで、講師依頼があった場合引き受けていただくことは可能でしょうか？

(施設長 佐々木)

はい。お引き受けいたします。

(民生委員 駿河様)

私の知っている方（利用者様）が亡くなられ、残念です。もう一回ぐらい会えるかなと思っていただけ。

(管理者 小林)

施設で看取りました。ちょうどお昼ごろに職員が口腔ケアしていきまして。その時に呼吸が止まった様子でした。ご家族様が遠方にいるため長女は亡くなる前日、長男は次の日に来られました。

(長寿福祉課 赤坂様)

私からは、ヒヤリハットは何にも関係なさそうな細かなものが実は重大な事故になったりするので、このように情報共有がなされているというのはいいなと思ったところです。また、このハンドブックは計画立てただけでなく、職員全員に配布して目標を個人で設定して面談するといった感じで、気づきや情報共有がなされいいなと思いました。

(管理者 小林)

ありがとうございます。

(民生委員 藤本様)

ここの会議に呼ばれて、初めてこのようなハンドブックをいただきました。やはり理念が大事ですので理念に則って行動して行く。優しい言葉で理念を掲げられている。こういう会議をやっている、こういうことをやっているということでひとりひとりの意識が

特定非営利活動法人ともにあゆむ会
会 議 録

向上していくことはいいなと思いました。

(施設長 佐々木)

ありがとうございます。その他なにかございますでしょうか。

では、5番その他

次回の開催日は、7月16日となります。

では、本日の運営推進会議を終了いたします。